

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和8年4月8日実施)

	図書名等	聴き取り内容
1	<p>BAMBOO COMICS [Qpa collection] ご褒美とお仕置き どっちにします? 令和8年3月31日発行</p>	<p>純粋な男性同士の恋愛ものだが、全裸、半裸、性的行為を露骨に描写し、卑わいな感じを与える。帯が無いと内容がここまでのものとはわからない。男女の性行為でもここまで表現していたら成人コミックに入れるべき。人格否定はなく、恋愛ストーリーとしては悪くないが、指定該当やむなし。</p> <p>ストーリー、性行為時の描写については問題なし。ただ一点、行為時に首絞めシーンがあり、性経験や知識の浅い青少年がこれを見て、実際に模倣してしまった場合、事故につながる恐れがあるため、指定該当やむなし。</p> <p>性行為以外の描写として、ストーリー、人間関係、キャラクターの葛藤なども描いているが、性行為描写が、単純に量として非常に多いという印象。その他の日常描写も、ほぼ性行為の前段階の描写であり、すなわち性行為の描写を見せることが主目的になっている作品と言える。性器のぼかし方は許容範囲と言えるものだが、絵が上手なだけに性行為シーンが具体的に生々しい。体液描写・擬音も多い。指定該当やむなし。</p> <p>ぼかしが甘く性器の形状がわかる。物語の展開が男性同士の恋愛を軸に構成されており、そこまで扇情的ではなく、卑わい感は強く感じないが、個別の描写（性器体液等）が直接的のため、指定該当やむなしと判断。 もっとも、帯の表現（中出し尿浣腸、射精管理等）を踏まえると、青少年が手に取りづらいのではないかとも思った。</p> <p>帯がなかなか攻めている。帯の内容は、区分指定なく陳列されるという前提であれば、一考あっても良かったかもしれない。物語、ストーリー展開で読ませるような作品というより、全編性行為勝負、性器の修整もすれすれ、いわゆるアダルトコミックのジャンルだと思う。区分陳列が妥当と考える。指定該当やむなし。</p> <p>修整甘く、質感もわかるところがある。画角での工夫は少ない。結合部も強調。性シーン多い。一部のシーンで首絞め等あるが、人格否定とまでは言えない。指定該当やむなし。</p> <p>BLラブロマンスコミック。身体を重ねていくたびに、心が深く通じ合っていく。甘酸っぱくもあり、コミカルもあり、2人を応援したくなる素敵内容だった。しかし、消しの甘さと性器のアップでの登場回数が青年レベルを超えているので、指定該当やむなし。</p> <p>ストーリーとしてはコミカルでテンポもよく読みやすい。人格否定も感じない。ただ性器の描写については修整を施しているとは言い難く、特に精液とセットで描かれているとリアリティが増す。性交シーンは特別卑わい感を感じないが、擬音、体液が多い分、青少年にはもう少し配慮が必要。指定該当やむなし。</p> <p>帯を読んで、もっと激しいものを想像したが、人格否定のような描写も見受けられず、表現の過激さは許容範囲だった。とはいえ、全体的に性交シーンだらけで、性器の消しも少し甘い印象を受けた。指定該当やむなし。</p> <p>修整が甘いところもあり、性描写もあり、指定該当やむなし。</p> <p>性器は修整されているが甘い。性行為は多く、その描写も多い。趣向の偏りはあるが、暴力性はない。ストーリーは純愛で美しい。外帯の表現が良くない。評価において、内容と描写の2つの面で考えると、内容は良いが、描写がNGだと思った。指定該当やむなし。</p> <p>物語自体、主人公が男性風俗に通い、ご褒美プレイ、お仕置きプレイを普段からしている話のベースとなっていて、お仕置きプレイの途中にお尻を叩く、首を絞めるシーンがあったが、人格否定とは感じなかった。性器の修整は配慮はされているが形がわかる箇所が多い印象。性交シーンで、全裸ではなく、着衣での行為も全体の卑わいさは低下していると感じるが、性交シーンの結合部分の多さを考えると、非該当とは言えないが、該当とも言えない。保留。</p> <p>コミカルな恋愛物語。絵も上手である。性器のぼかしが甘く感じる。性行為の描写が生々しいが、好きな者同士の行為なので問題なし。暴力的な表現もなく、人格否定につながる表現もないので、指定非該当。</p>